

## 施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

'16・18PA(TCF585AU系)便器洗浄リモコン用

### 1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため) 特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

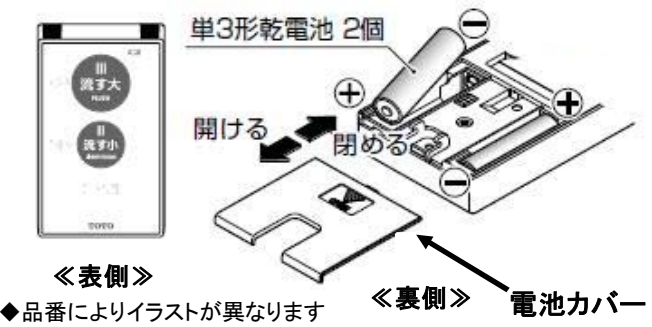
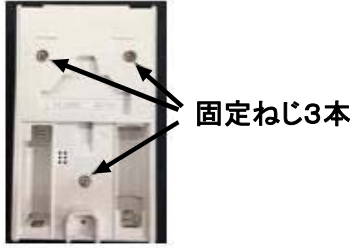

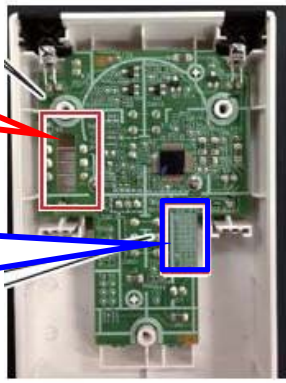
### 2. 連立トイレの配置例


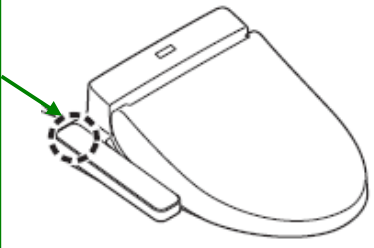
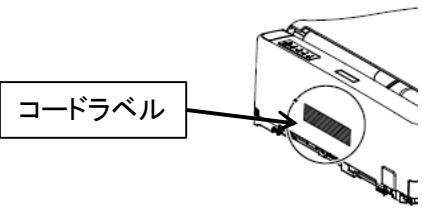
正 規 品	( タ イ プ 1 ) 1	( タ イ プ 2 ) 2	正 規 品	( タ イ プ 1 ) 1	( タ イ プ 2 ) 2
( タ イ プ 3 ) 3	( タ イ プ 4 ) 4	( タ イ プ 5 ) 5	( タ イ プ 3 ) 3	( タ イ プ 4 ) 4	( タ イ プ 5 ) 5

### 3. 連立トイレ対応方法

\* 設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)  
 \* 作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

#### <<設定方法>>

手順	便器洗浄リモコン特殊コード切り替え方法																																				
1	<p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。                      ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。</p> <div data-bbox="199 436 774 560" style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>ご注意!!</b>                          電池を必ず抜いて作業を行ってください。                          電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div> <div data-bbox="798 257 1452 582" style="text-align: right;">  </div>																																				
2	<p>リモコン裏面の固定ねじ3本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。</p> <div data-bbox="973 638 1324 884" style="text-align: right;">  </div>																																				
3	<p>リモコン基板上の3本のジャンパー線を、下表にしたがってニッパで切断することにより特1～特6へ切り替える。</p> <div data-bbox="534 996 821 1310" style="border: 1px solid red; margin: 10px 0;">  </div> <div data-bbox="917 907 1476 1120" style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>ご注意!!</b>                  ◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。                  ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> <div data-bbox="319 1332 853 1612" style="border: 1px solid blue; margin: 10px 0;"> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>標</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>標</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JP1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JP2</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JP3</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>○:つながったまま 切:切断</p> </div> <div data-bbox="1037 1153 1324 1534" style="text-align: right;">  </div>		標	1	2	3	4	5	6	標		JP1	○	○	○	○	○	○	○		JP2	○	○	○	○	○	○	○		JP3	○	○	○	○	○	○	○
	標	1	2	3	4	5	6	標																													
	JP1	○	○	○	○	○	○	○																													
	JP2	○	○	○	○	○	○	○																													
	JP3	○	○	○	○	○	○	○																													
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。                      ②リモコンに乾電池を入れて、リモコンハンガーに取り付けてください。                      ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																				
5	<p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。                      ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p> <div data-bbox="813 1825 1133 1960" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>例    リモコンコード特1</p> <p>このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> </div>																																				






手順	便器洗浄リモコン特殊コード切り替え方法																																								
6	ウォシュレット本体の電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込む。(ノズルがイニシャル動作<伸縮>する) ◆設定中の製品以外は電源を投入しないこと。																																								
7	ウォシュレット本体のイニシャル動作終了後(電源が「入」になってから2分以内に)、便器洗浄リモコンスイッチを「10秒以内に5回」押します。  ◆品番によりイラストが異なります																																								
8	ウォシュレット本体の表示部が、下表に従って5秒間点滅します。 (電子音「切」設定時は電子音が鳴らないため設定状態は下表の点滅に従って確認ください。) <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <b>本体表示部</b> </div> <div style="margin-right: 10px;">             ★…緑点滅   ●…橙点滅   ×…消灯           </div> <div style="flex-grow: 1;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center; width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 10%;">標準</th> <th style="width: 10%;">特1</th> <th style="width: 10%;">特2</th> <th style="width: 10%;">特3</th> <th style="width: 10%;">特4</th> <th style="width: 10%;">特5</th> <th style="width: 10%;">特6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>★</td> </tr> <tr> <td>便座</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>温水</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>節電</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>★</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="margin-left: 10px;">  </div> </div>		標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	運転	★	×	★	×	★	×	★	便座	★	★	×	×	★	★	×	温水	×	×	×	×	×	×	×	節電	★	★	★	★	×	×	×
	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6																																		
運転	★	×	★	×	★	×	★																																		
便座	★	★	×	×	★	★	×																																		
温水	×	×	×	×	×	×	×																																		
節電	★	★	★	★	×	×	×																																		
9	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;">  </div> <div> <p>ウォシュレット本体の側面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p> </div> </div>																																								

- ◆ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。
- ◆基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。  
(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)

**【参考】**

■下記の操作で現在の連立設定状態を確認することができます。

◆品番によりイラストが異なります

- ①操作部  +  を同時に10秒以上押す
- ②表示部全点滅
- ③操作部  +  を同時押しする
- ④現在の設定を表示(手順8の通りに表示します)
- ⑤操作部  を押す